

いのち 令和7年度 生命のにぎわい調査フォーラム

～ちばの生物多様性を知るために～

千葉県では、身近な生きものの調査を通じて県内の自然の状態を知り、生きものとその生息地や生態系をどのようにして守っていくかを考えるために、平成20年夏に「生命（いのち）のにぎわい調査団」を発足させ、現在、約1,900名の団員が活動しています。

今年度も「生命のにぎわい調査フォーラム」を開催し、自然観察技術向上のための情報提供や、毎回好評な調査団員からの事例紹介などを実施します。

自然や生きものに関心のある方ならどなたでも大歓迎！ ぜひご参加ください。

【日 時】 令和8年 **3月7日（土）**

午後1時～午後4時

【場 所】 千葉県立中央博物館 講堂

（千葉市中央区青葉町955-2）

電車とバス：JR千葉駅からバス20分

（中央博物館前下車）

電車と徒歩：京成千原線千葉寺駅から徒歩20分

車：県立青葉の森公園の北口駐車場（有料）

【参 加】 調査団員並びにその同伴者※

※団員が連絡等とれること

定員100名（事前申込必要・参加費無料）

【申 込】 人数把握のため、**3月5日（木）**までに事前申込をお願いします。

同伴者の方は、氏名、人数、住所（市町村名のみ）及び連絡先をお知らせください。

事前申込は、電話043-265-3601、FAX 043-265-3615

または メール bdc@mz.pref.chiba.lg.jp まで。

【お問合せ】 千葉県生物多様性センター「生命（いのち）のにぎわい調査団」事務局

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2（県立中央博物館内） 電話 043-265-3601

※ 同時開催『調査団員写真コンテスト』は、フォーラム参加者の投票により賞を決定します

フォーラムの内容

- 1 千葉県の外来の昆虫類などについて
生物多様性センター 佐藤哲也
- 2 生き物の名前は、どうして変わるのか？
生物多様性センター 下稲葉さやか
- 3 生き物報告の方法と今年度の報告まとめ
生物多様性センター 松坂麻美
- 4 団員からの事例紹介・情報提供
- 5 詩人・大島健夫が詠む生物写真
生物多様性センター 大島健夫
- 6 調査団写真コンテスト結果発表